

# 預かい保育の子どもたち

令和5年7月 25 日掲載

梅雨明けとともに猛暑で本当に暑い毎日です。暑すぎる毎日で、外での活動がままならず、かえって運動不足になりそうですね。

終業式でも、朝の涼しい時、夕方直射日光が当たらなくなった時など、少し涼風を感じる時間帯に家族の人に頼んで、散歩をしたり縄跳びの練習をしたりやろうと思う体づくりにチャレンジしてみようとお話しました。無理にならないように気を付けながら、体を動かした外遊びができますように！

預かり保育利用園児も、水やりの後の 30 分間ほどですが、藤棚で日陰の砂場で穴を掘ったり山を作ってトンネルを掘ったり、どろ団子作り、ケーキ作りなどを楽しんでいます。その後のプール遊びでも、魚みたいに泳いだり、鼻をつまんで顔を付けたり、わにさん歩きやフラフープくぐりにチャレンジしたり楽しんでいます！



みんなで「いただきます」をした後には、一斉に「先生、見て！」の声・声・声！アンパンマンポテト！卵焼き！たこさんウインナー！など、用意していただいたお昼ご飯がうれしくてうれしくて！「バナナは黄色いけど、緑の食べ物！」と水島先生に教えていただいた栄養の話も出てきました。みんな、3つの栄養がバランスよくとれています。お忙しい朝のお弁当の用意、本当にありがとうございます。



預かり保育での制作、お寿司フーム！いくら！まぐろ！えび！